

大口よしのり通信(号外)

大口よしのりホームページ ▶ <http://www.oguchi.gr.jp/>

国会運営の要として活躍!



▲与野党国対委員長会談に臨む大口国対委員長

大口よしのり議員は国会対策委員長として、平和安全法制をはじめ重要法案が審議されている今通常国会の難しい対応に、代表、幹事長と連携して日々奔走しています。

政府与党間及び自公間の連携を密にし、野党の理解を得ながら、国対委員長は国会にかかる全ての法案等の審議状況について目配りをしつつ、国会運営の舵取りをします。いわば“国会のプロデューサー”的役割を担い、

時としてその一挙手一投足が注目されます。どの法案を審議し、成立させるかについても、自公の国対委員長間の協議等で決定しています。

また、時には自民党側に苦言を呈することもあります。6月24日には、「今回の大幅会期延長は平和安全法制などの重要法案審議のためであり、IR法案(いわゆるカジノ法案)は依存症の問題もあり、各党各会派で異論があるので、今国会で審議する考えはない」と発言しました。

無戸籍問題を考える議員連盟総会を開催

無戸籍問題を考える議員連盟の第2回総会が6月23日、参議院議員会館で開かれました。これには同議連の会長代理である大口よしのり衆議院議員も出席しました。

総会では、法務省側から無戸籍者に関する情報の収集と、

法務局における無戸籍解消の手続き案内について、市町村の協力を得て徹底することや、法務省が省内に設置した「無戸籍者ゼロタスクフォース」の今後の活動方針、さらに無戸籍者の数について最新の報告がありました。



無戸籍問題を考える議員連盟の第2回総会
= 6月23日 参議院議員会館

書籍「戸籍のない日本人」(秋山千佳著・双葉新書)で、無戸籍問題を中心に取組んできた大口議員の活動が紹介されました。

著者は当事者を丹念に取材し、無戸籍となった様々な理由とその置かれた状況、実態とかけ離れた民法等の規定と、硬直的な法律運用の問題点を指摘し、早期の解決を訴えています。



地元の課題が大きく前進！

衆議院予算委員会第8分科会で太田国交大臣に質問



東駿河湾環状道路の西側延伸 新規事業化へ

東駿河湾環状道路の西側延伸の見通しについて（抜粋）

【大口議員】 東駿河湾環状道路の沼津岡宮インター チェンジ以西の今後の整備の見通しについて伺いたい。

【太田国土交通大臣】 国道1号の渋滞緩和、沿線環境の

改善、災害時の緊急搬送に極めて重要な道路である。新規事業化に向けた評価手続きに着手した。道路はつながって初めて効果が発揮される。しっかり努力してまいりたい。

浜松三ヶ日・豊橋道路の整備促進について（抜粋）

【大口議員】 東名三ヶ日ジャンクションと国道23号バイパスを結ぶ「浜松三ヶ日・豊橋道路」の整備促進について 大臣の認識を伺いたい。

【太田国土交通大臣】 この地域は自動車産業だけではない、数多くの企業が立地する工場の集積地であり、

また三ヶ日ミカンをはじめとして、農業という点でも非常に大事なところだ。ポテンシャルの高い地域と高速道路ネットワークを連結する計画として極めて重要と認識している。道路ネットワークの強化に取り組んでいきたい。

国道1号静清バイパス清水地区の立体化について（抜粋）

【大口議員】 国道1号静清バイパスの清水地区は慢性的な渋滞が発生している。当該箇所の立体化について 伺いたい。

【太田国土交通大臣】 清水区間は唯一立体化が完了

しております。信号交差点が連続することから著しい渋滞、5万台という相当なことになっている。一日も早い開通が望まれるが、さらに一層、地域の皆様のご協力をいただきながら、早期完成を目指していきたい。

清水港の新興津地区の小型船だまり、人工海浜・緑地整備について（抜粋）

【大口議員】 小型船だまり、人工海浜・緑地整備事業の 一体的、早期完成が待ち望まれている。事業の見通しについて伺いたい。

【大脇港湾局長】 社会資本整備総合交付金及び防災・

安全交付金により静岡県が整備をすすめている。国土交通省としては、地元からの要望をふまえつつ、これらの交付金を活用して、引き続き支援してまいりたい。

「XRAIN浜松レーダ」が完成—配信スタート！

浜松地域におけるXRAINの観測範囲



「浜松地域におけるXRAINの観測範囲」の図は国交省提供

「XRAIN浜松レーダ」による高精度降雨観測情報の配信が6月22日の午後から開始されました。

近年の局所的豪雨や集中豪雨によって、浸水被害が全国で頻発しています。このような水害に対し、適切な水防活動や河川管理等を行うため、国土交通省では、平成22年より「XバンドMPレーダ」(通称:「XRAIN」)を設置し、危険度予測の高精度化を図ってきました。

ところが浜松市は、中部地域レーダと静岡地域レーダの谷間にあり、市のほとんどがカバーされていないため、大口よしのり議員は平成25年8月9日、鈴木康友浜松市長とともに太田国土交通大臣を訪ね要望。大臣から早期設置の確約をいただき、補正予算で整備が進められ、このほど完成しました。

ネパール地震支援活動—公明党が先頭に！



大口よしのり議員は5月3日、「静岡市ネパール大地震被災者救援の会」が青葉シンボルロードで実施した街頭募金活動に、党静岡県本部の県議、市議らとともに協力しました。

大口議員は、「未曾有の大震災に見舞われたネパールの復旧・復興へ皆様のご支援をお願いします」と募金への協力を呼びかけました。これに対し、多くの市民の皆様が快く募金に応じてくれました。

憲法3原則堅持し、「核のない世界」をめざす！



日本国憲法が施行されて68年目となる5月3日、大口よしのり議員は静岡市内3か所で党静岡県本部の県議、市議らとともに街頭演説を行いました。

大口議員は、人類普遍の原理である「恒久平和主義」「基本的人権の尊重」「国民主権主義」の憲法基本3原則をしっかりと堅持し、特に今年が「戦後70年」「広島・長崎原爆投下70年」という節目の年であることから、恒久平和を実現するために、唯一の被爆国としての日本の使命を果たすべく、核廃絶への闘いをさらに推進していくとの決意を述べました。



マンション管理業協会の定期総会懇親会で挨拶

公明党のマンション問題議員懇話会の幹事長(副会長兼任)を務める大口よしのり議員は6月2日夕刻、都内で開かれた一般社団法人マンション管理業協会

(山根弘美理事長)の第36回定期総会懇親会に出席し、今後とも皆様方のご意見を伺いながら、安全・安心のマンション政策を推進していくと挨拶をしました。

これには、山口代表、井上幹事長(マンション問題議員懇話会会长)ほか公明党の多くの議員が参加しました。

成年後見に関する自民党案を聴取—内閣、法務部会と成年後見制度利用促進プロジェクトチームの合同会議で

公明党の成年後見制度利用促進プロジェクトチーム（座長＝大口よしのり衆議院議員）と内閣部会、法務部会は7月8日、衆議院第1議員会館で合同会議を開きました。これには、日本成年後見法学会の新井誠理事長、日本司法書士会連合会・同政治連盟ら関係者も出席しました。

成年後見制度は、認知症、知的障害、精神障害などの理由で判断能力が不十分なため、自ら財産を管理したり、介護などのサービスや施設への入所に関する契約を結ぶことが難しい方々の尊厳を大切にし、支援する制度です。

公明党は、成年後見制度の利用が進まない現状を打破するため、2010年に大口議員が座長となり、PTを発足させました。その後、2012年には厚労省や法務省等の縦割りを廃し、内閣府に総理を会長とする司令塔を設け、総合的・効果的に成年後見の利用を促進するための「成年後見制度利用促進法案」を策定し、国会提出を目指し



自公間で調整を進めてきました。そして本年6月25日、大口座長が自民党の関係合同会議に赴き、公明党案の説明を行い、理解を得て、7月9日の自民党PTで了承されました。

8日の公明党の合同会議では、公明党案の「成年後見制度利用促進法案骨子案」を自民党との調整で見直したものと、自民党の成年後見事務円滑化法案を了承しました。

今後直ちに自公両法案骨子案を法案化し、各党の党内手続きを進めるとともに、野党各会派へも説明を行い、今国会での成立を目指します。

法曹養成制度改革で、日弁連会長が公明党の取り組みを評価

公明党の法曹養成に関するプロジェクトチームの大口よしのり座長は7月6日、衆議院第2議員会館で日本弁護士連合会の村越進会長、春名一典事務総長らの表敬を受け、懇談しました。

村越会長らは、政府の法曹養成制度改革推進会議が6月30日に決定した今後の改革方針の中で、公明党のこれまでの3つの提言にある法曹資格者の活動領域の拡大、法曹人口の在り方、法科大学院改革と地方在住者・社会人等の教育のための地域配置、夜間開講およびICT活用、法科大学院生への給付型支援などによる経済的負担の軽減、予備試験に対する必要な制度的措置の検討、司法修習生に対する経済的支援のあり方の検討などが盛り込まれたことについて評価。その上で、政府への提言を通じて積極的に後押しした公明党の尽力に謝意を表明しました。



大口座長は、政府において「法曹養成制度改革の更なる推進について」が確実に履行されるよう、法務省、文科省などの取組みをしっかりとフォローしていく旨述べました。

日本行政書士会連合会・同政治連盟の皆様と懇談

大口よしのり議員は6月18日夕刻、東京都内で行われた日本行政書士会連合会（遠田和夫会長）と日本行政書士政治連盟（北山孝次会長）の懇親会に出席しました。これには山口代表や大口議員をはじめ、公明党行政書士制度推進議員連盟（会長：石田祝穂衆議院議員）のメンバーが出席し、親しく懇談しました。



発行：大口よしのり後援会

■国会事務所

東京都千代田区永田町2-1-2 衆議院第2議員会館308号 TEL03-3508-7017

■静岡事務所

静岡県静岡市葵区伝馬町23-6 TEL054-273-8739

大口よしのり
WEBサイト



Facebook

